

医療薬学 I

責任者 : 那谷 耕司 教授
担当講座 (科) : 臨床医化学講座

講義 22.5 時間
単位 2 単位

学年

3 学年 後期

学習方針

基本理念 :

疾病に伴う症状と臨床検査値の変化に基づいて患者の病態を把握し、適切な薬物治療を考えることができる臨床薬剤師を目指す上で、疾患を理解することは必須である。また創薬研究を進めていく上でも疾患の理解は極めて重要である。医療薬学 I では、疾患を理解する上で基礎となる代表的な症候、病理学についての基礎知識を習得する。また、基礎薬学の講義により習得した知識を基に、各種疾患について正常の形態・構造と機能、臨床検査法、病理、病態、薬物治療、非薬物治療について解説することにより、症候、検査値から疾病を推測する能力の修得を目指すとともに、個々の疾患における薬物治療の位置づけについての理解を深める。

一般目標 (GIO) :

代表的な症候、病理学についての基礎的な知識を習得するとともに、心臓・血管系、消化器系、呼吸器・胸部の疾患について、正常の形態・構造と機能、臨床検査法、病理、病態、薬物治療、非薬物治療についての基礎的な知識を習得する。

到達目標 (SBOs) :

1. 代表的な症候について、生じる原因とそれらを伴う代表的疾患を説明できる。
2. 心臓・血管系について、機能と構造を関連づけて説明できる。
3. 代表的な心機能検査について、その検査値の異常から推測される主な疾患を挙げるができる。
4. 不整脈、心不全の病態生理、適切な治療法について説明できる。
5. 高血圧症の病態生理、適切な治療法について説明できる。
6. 虚血性心疾患の病態生理、適切な治療法について説明できる。
7. 消化管、肝臓、胆嚢、膵臓について機能と構造を関連づけて説明できる。
8. 代表的な肝機能検査について、その検査値の異常から推測される主な疾患を挙げるができる。
9. 代表的な肝胆膵疾患の病態生理、適切な治療法について説明できる。
10. 代表的な消化管疾患の病態生理、適切な治療法について説明できる。
11. 消化器系悪性腫瘍の病態生理、適切な治療法について説明できる。

12. 呼吸器系について、機能と構造を関連づけて説明できる。
13. 代表的な呼吸機能検査について、その検査値の異常から推測される主な疾患を挙げるができる。
14. 閉塞性呼吸器疾患の病態生理、適切な治療法について説明できる。
15. 呼吸器感染症の病態生理、適切な治療法について説明できる。
16. 呼吸器・胸部悪性腫瘍の病態生理、適切な治療法について説明できる。

講義日程

月日	曜	時限	講座(科)名	担当者	内 容
9/ 9	水	1	臨床医化学講座	那谷 耕司 教授	医療薬学の概要、主要な症候
9/16	〃	〃	〃	〃	病理学総論(炎症、変性、循環障害)
9/30	〃	〃	〃	〃	病理学総論(腫瘍、増殖性病変)
10/ 7	〃	〃	〃	〃	心臓・血管系の疾患(1) 正常の構造と機能、臨床検査法
10/14	〃	〃	〃	〃	心臓・血管系の疾患(2) 不整脈、心不全の病態と治療
10/21	〃	〃	〃	〃	心臓・血管系の疾患(3) 高血圧症の病態と治療
10/28	〃	〃	〃	〃	心臓・血管系の疾患(4) 虚血性心疾患の病態と治療
11/ 4	〃	〃	〃	〃	消化器系疾患(1) 正常の構造と機能、臨床検査法
11/11	〃	3	〃	〃	消化器系疾患(2) 肝胆膵疾患の病態と治療
11/18	〃	〃	〃	〃	消化器系疾患(3) 消化管疾患の病態と治療
11/25	〃	1	〃	〃	消化器系疾患(4) 消化器系腫瘍の病態と治療
12/ 2	〃	〃	〃	〃	呼吸器・胸部疾患の病態と治療(1) 正常の構造と機能、臨床検査法
12/ 9	〃	〃	〃	〃	呼吸器・胸部疾患の病態と治療(2) 閉塞性疾患の病態と治療
12/16	〃	〃	〃	〃	呼吸器・胸部疾患の病態と治療(3) 感染性疾患の病態と治療
1/ 6	〃	〃	〃	〃	呼吸器・胸部疾患の病態と治療(4) 呼吸器・胸部腫瘍の病態と治療

教科書（教）・参考図書（参）・推奨図書（推）

	書名	著者名	発行所	発行年
教	コアテキスト2 疾病の成り立ちと回復の促進 [1] 総論	下 正宗 他 編	医学書院 (定価 2,600 円)	2003
教	コアテキスト3 疾病の成り立ちと回復の促進 [2] 疾患各論 (1)	下 正宗 他 編	医学書院 (定価 3,200 円)	2006
教	コアテキスト4 疾病の成り立ちと回復の促進 [3] 疾患各論 (2)	下 正宗 他 編	医学書院 (定価 3,300 円)	2006
参	標準臨床検査医学	猪狩 淳 中原 一彦 編	医学書院 (定価 6,500 円)	2006
参	シンプル病理学	笹野 公伸 他 編	南江堂 (定価 2,900 円)	2007
推	薬学生・薬剤師のための 知っておきたい病気100	日本薬学会 編	東京化学同人 (定価 2,600 円)	2002

成績評価方法

定期試験、小テスト、レポート、出席などから総合的に評価する。

オフィスアワー一覧

授業を担当する専任教員氏名	方式	曜	時間帯	備考
臨床医化学講座 那谷 耕司	B - i			事前に連絡があると確実です。